

標準化で、世界をつなげる

日本規格協会の国際標準化活動



一般財団法人日本規格協会
システム系規格開発ユニット
遠藤 智之

■ 国際標準化とは何か

■ ISO/TC 324の国際標準化活動

国際標準化とは、国際規格を開発する活動である

- 国際標準化とは、国際規格を作る活動
- 国際規格は、ISO, IECのこと
- 規格とは、標準の結果を文書化したもの

ISO (International Organization for Standardization) 国際標準化機構

- ・組織：1946年、52か国が参加して発足
各国の代表国家標準化機関の連合、スイス(本部：ジュネーブ)における非政府組織
- ・会員：162か国
- ・規格発行数：21,991件
- ・電気電子分野以外の国際標準化を扱う(電気電子分野はIEC)



規格の機能・役割は以下の通り

■ 基本的役割

- ① 製品の互換性をもたせる。
- ② 正確に〔情報〕を伝える。
- ③ 消費者の〔安全性〕を確保/向上させる。
- ④ 業務/生産の効率性を高める→生産コストの低減
- ⑤ 一定水準の品質を維持する。



従来



■ 近年における新たな役割

- ⑥ 環境負荷を低減・抑制させる。
- ⑦ 新しい技術・システムを実用化/普及させる。

近年



■ 法規との関係

規格の利用は原則、任意。しかし法規に規格が採用される場合もある

現在、国際標準は様々な分野へ拡大している

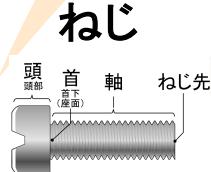
国際標準化は社会システム系の規格開発に進出

図記号



従来

- ・互換性の確保
- ・安全性の確保
- ・品質維持



・品質改善
(ISO9001)

- ・環境対策



現在

- ・新技術の普及
- ・サービス分野への拡大



ドローン



サービス

■ 国際標準化とは何か

■ ISO/TC 324の国際標準化活動

シェアリングエコノミー国際標準化の背景

- 2016年11月：内閣官房情報通信技術総合戦略室がマッチングプラットフォーム事業者のための“モデルガイドライン”を策定
- 2017年3月、ISOは、IWA 27:2017（シェアリングエコノミーの指針及び枠組み）を発行
 - 日本において国際標準化に向けた検討が開始
- 2018年、シェアエコ協会とJSAが連携し、ISOにシェアエコを検討する委員会(TC)設置に向けた活動を開始
 - 各国に協力を呼びかけ
 - 英国規格(BSI/PAS 202)の開発に関与
- 2019年、ISOはシェアエコを国際規格を開発するISO/TC 324(Sharing economy)を設置
 - 幹事国は、提案国である日本に決定



環太平洋標準会合@岡山



英国規格協会でのBS/PAS委員会



BSI/PAS 202

ISO/TC 324(Sharing economy) 第1回総会において、議論されること

- 各国のシェアリングエコノミー産業における現状と課題を情報共有
- 3つのテーマが議論される予定： ①一般原則 ②プラットフォーム ③ベストプラクティス
- 日本からは②のテーマとしてモデルガイドラインの国際標準化の提案を予定

各国より様々な意見・議論が予想される

- 各セクター毎の規格を開発していくべきではないか
- 労働者の権利保護も規格に含めるべき
- レンタルの形態も規格に含めるべきではないか
- Collaborative economyとすべきではないか
- 提供者の役割も規格とすべきではないか



参考:ISO/TC 324第一回総会が2019年6月@東京で開催

■ 開催予定

- 1日目: 6/13(木) 9:30-17:00,
- 2日目: 6/14(金) 9:30-16:30

@TKPガーデンシティPREMIUM田町で開催予定

■ 参加者数: 40名(予定)

- 仏、オーストリア、カナダ、シンガポール、日本、韓国、中国、ISO中央事務局、CI(国際消費者機構)*、ETUC(欧洲労働組合連合)、ANEC(欧洲消費者協議会)等、参加予定

■ ISO/TC 324 総会アジェンダ

1. 開会(Day1- 9:30, 13 June)
2. 議長からの開会挨拶
3. 出席者自己紹介
4. 事務局から諸連絡
5. アジェンダの採択
6. 決議起草委員会の任命
7. ISO中央事務局からのプレゼン
8. ISO/TC324国際幹事からの報告
9. 各国からのプレゼン(シェアエコの現状について)
10. TC設置投票(TS/P 276)の各国コメントのレビュー
11. ISO/TC 324のScopeとtitleの審議
12. NP案の審議及びIWA 27等の既存文書のレビュー
13. ISO/TC 324のビジネスプランの審議,
14. ISO/TC324の組織体制(WGの設置等)の審議
15. 次回会議
16. その他の協議事項
17. 決議の採択
18. 閉会 (Day2- 16:30, 14 June)

参考：ISO/TC324の幹事国(リーダ国)は日本

- 幹事国、TCを運営する事務局
- 中立的立場での運営が求められる
- しかしながら議論を主導できる可能性あり
- ISO/TC 324 議長(Chair): 産総研 持丸委員長

